



静岡県立静岡北特別支援学校だより



# きたとくだより

令和5年度 第3号 No.402 令和5年12月8日



あさちゅ〜

第3号は、麻活(あさかつ)特集です!

## 濱村屋さんと一緒に、麻機の「いいね」を見つけよう! (中学部3年)

中学部の麻活は、「調べる・伝える」をテーマに学習を進めています。3年間を通して、麻機の植物や生き物を調べ、麻機の魅力を仲間に伝えていきます。今回は中学部3年生の取組を紹介します。

中学部3年生は、学校給食の食材を仕入れている濱村屋さんと協働して、あさはた緑地公園炊事棟で「あさはた蓮根」の調理実習を行いました。調理実習では、濱村屋さんに、採りたての旬の蓮根を見せていただいたとき、生徒たちは「こんなに長いんだ。すごい。」と感激したり、蓮根を洗うときには、蓮根の丸みを触りながら、「早くみんなと食べたい。」と意欲的に取り組んだりしていました。また、濱村屋さんに蓮根の皮のおき方を教えていただき、ピーラーなどの道具を使わずにアルミホイルを丸めてこすると、皮がむけることが分かり、自分から皮むきを行う生徒もいました。

調理実習後、生徒たちは、「調理実習はとても楽しかった。またやりたいです。」「料理は家でやりますが、(コロナの影響で)学校では一回もやったことはありません。すばらしい体験をありがとうございました。」と、あさはた蓮根を御提供いただいた濱村屋さんに御礼の手紙を書きました。今後も、地域と協働した学習に取り組んでいきます。



(中学部麻活担当 深澤 雄紀)

## ～学校だよりの発送・配付準備～

今回学校だより第3号を発行しました。学校だよりは、年4回、校内掲示や、全校配付に加え、放課後等デイサービスの事業所、近隣の病院や事業所等など、普段よりお世話になっている関係各所の皆様に配付しています。

発行部数およそ500部になる学校だよりの発送・配付の準備は高等部の生徒が行っています。産業現場等における実習に向けた校内作業の中で、お便りの三つ折り、宛名ラベル貼り、封入等を通して、作業技能の向上はもちろん、地域とつながる大切な機会となっています。

### <学校だよりの封入、後納印の押印>



(地域連携課 川嶋 円香)